



本日も晴天なり、温もり政治を目指します。

この一年、真心のご支援有り難うございました。

ご挨拶



大阪府議会議員

西村晴天

謹啓 寒冷の候、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

本年は、6月の衆議院選挙をはじめ、各種の統一外地方選挙での献身的なご支援に、深く感謝申し上げます。

長期不況、少子高齢化の急速な進展、医療、介護などの社会保障への不安、教育の荒廃など多くの問題に直面しています。

明年は、大胆な改革の断行でこの大阪を再生し、「誰もが安心して、元気で、多くの人が集い、住み、交流できる庶民の町」として、二十一世紀の日本を先導する「モデル都市」の実現をめざして頑張る所存でございますので、今後共、更なるご指導、ご鞭撻の程よろしく願います。

また、明年は参議院選挙が行われますが、二十一世紀の政治の道筋を決定する正念場の闘いです。皆様の絶大なご支援を何卒、よろしく願います。

最後に、皆様方のご健勝とご多幸を、そして輝かしく新世紀を迎えられますことをお祈り申し上げます。

平成十二年十二月 感謝

府議会公明党(西村晴天幹事長) 太田知事に来年度予算要望

～ 大胆な改革で大阪再建を！～

府議会公明党は12月6日、太田知事に来年度予算に関する要望を行った。

西村幹事長は、知事の行政改革への強いリーダーシップと府民の理解を得ながら大胆な改革の断行へ期待することを表明し、重点要望として、① 行財政改革の推進、② 地方分権の確立、③ 関西国際空港・2期工事の促進、④ 少子高齢化社会対策、⑤ 教育の振興 等、15項目を要望した。

具体的策としては、国の補正予算に盛り込まれた、「IT(情報技術)講習会」の円滑な実施、市町村合併への支援、「大阪産業再生プログラム(案)」の早急な実現、駅舎のバリアフリー

化のための府独自の補助制度の創設や企業局の抜本的見直し、関西国際空港の株式会社の終業合理化などを要望した。



太田知事に予算要望書を手渡す大阪府議会公明党
構成員(6日 大阪府庁)

